

RNA キットによる mRNA 分析

Analysis of mRNA with RNA Reagent Kit

DNA-500

DNA-1000

DNA-2500

RNA

MCE-202 "MultiNA" による mRNA 分析では、ラダーサンプルと比較して矛盾のない位置に mRNA のピークが検出されます。さらに、1.2knt と 1.3knt の mRNA を分離することができます。

K. Suzuki

はじめに

RNA を用いた研究では、使用する RNA が RNase による分解の影響を受けていないか、常に RNA の品質を把握する必要があります。ここでは、RNA キットにおける mRNA の分析例を紹介します。

結果

mRNA サンプルおよび RNA 6000 Ladder を MCE-202 "MultiNA" で分析した結果を Fig. 1 に示します。mRNA サンプル(上側)ではマーカ(LM)に加えて、泳動インデックス 27 から 30% の領域に 2 つのピークが認められました。これら 2 つのピークはラダーピークとの位置関係から、1.2knt および 1.3knt の mRNA であることがわかります。

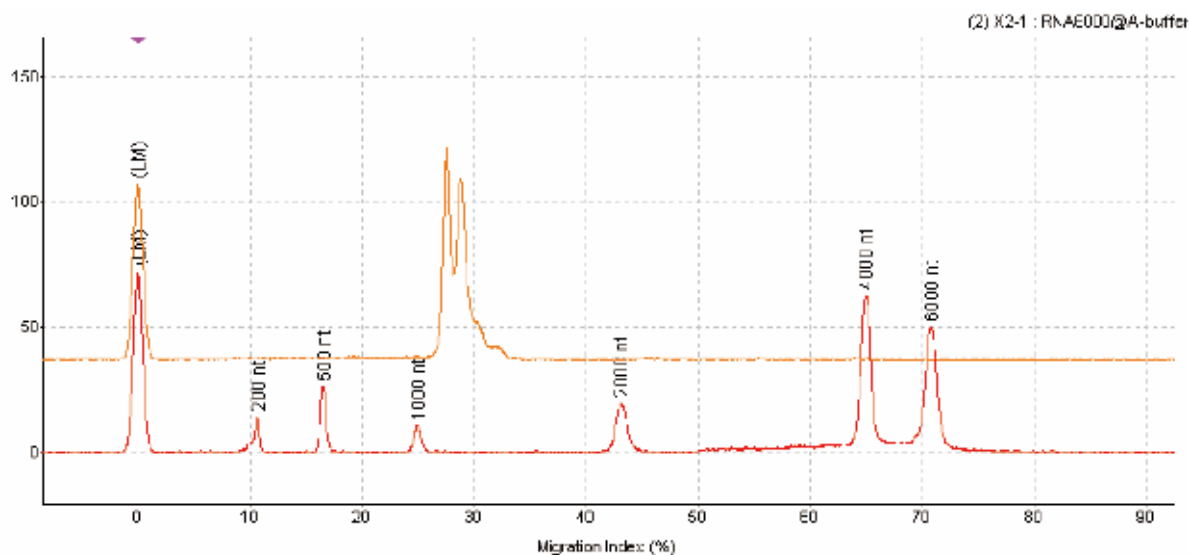


Fig. 1 mRNA サンプルおよび RNA 6000 Ladder のエレクトロフェログラム
Electropherogram of mRNA Sample and RNA 6000 Ladder for RNA Reagent Kit for MultiNA

● 分析手順

分析装置： MCE-202 "MultiNA"

分析モード： RNA プレミックス

サンプル： mRNA 混合物 1.2 knt および 1.3knt

(詳細は非開示とさせていただきます)

試薬：

- RNA Reagent Kit for MultiNA
(島津製作所) P/N 292-27913-91
- SYBR® Green II nucleic acid gel stain
(インビトロジェン) S-7586
- UltraPure® Formamide
(インビトロジェン) 15515-026
- RNA 6000 Ladder
(アプライドバイオシステムズ) AM-7152
- The RNA Storage Solution
(アプライドバイオシステムズ) AM-7001

実験フロー：

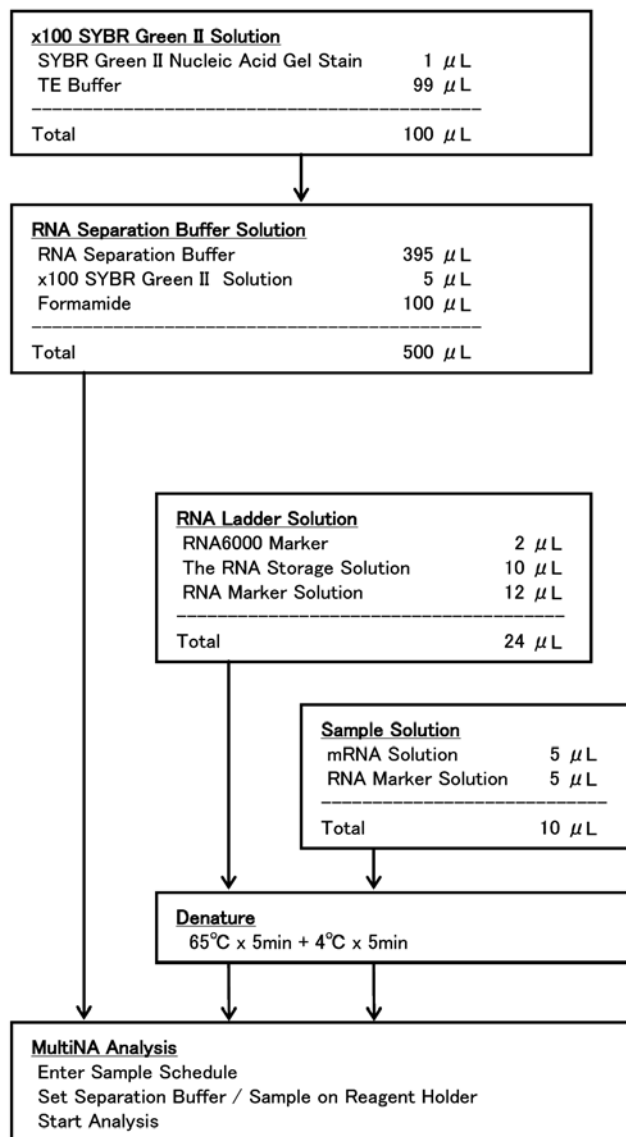


Fig. 2 実験手順 (サンプル数 6 件の場合)
Experimental Procedure (for 6 Samples)

(注) 分析手順詳細に関しては、MCE-202 "MultiNA" の取扱説明書をご参照ください。